

風テラス

2022-2023

失われた日常を取り戻すために

2023年5月8日より、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更されました。3年以上に渡って続いたコロナ禍にも終止符が打たれ、ようやく以前の日常が戻ってきた、と感じておられる方も多いのではないのでしょうか。

しかし、風テラスに寄せられるご相談の件数は、コロナ禍の時と同様、月によってはそれ以上に増加しています。ご相談の内容も、「出勤しても全く稼げず、所持金がほとんどない」「心身の調子を崩して、家賃を数ヶ月滞納してしまっているが、誰にも頼ることができない」といった、コロナ禍の最中と同様に、深刻なものが多い状況です。

国内最大手の性風俗情報サイトに掲載されている女性の数も、この1～2年で急増しており、2023年8月現在、約45万8千人に達しています。このペースでいくと、近いうちに50万人を超えるものと予想されます。令和の現在、昭和二十年代の戦後の混乱期を超える規模で、性風俗や売春に従事する女性の数が増加している可能性があります。

新型コロナウイルスは5類になりましたが、コロナ禍によって傷ついた社会や個人の生活が以前の日常に戻るためには、まだまだ長い時間がかかります。夜の世界も同様で、以前のような「昼の世界で居場所を失った人たちを包摂してくれる機能」は、失われたままです。

コロナ禍で失ったものを取り戻すため、多くの女性たちが夜の世界に足を踏み入れ(あるいは出戻り)、その過程で、さらに多くのものを失ってしまう・・・という悪循環が生じています。

この悪循環に歯止めをかけ、失われた日常を取り戻すためにも、私たちは、「どのような立場や環境に置かれていても、誰一人取り残されない社会を実現する」というミッションの下、コロナ禍の時以上に、リーガルアクセスの確保、ソーシャルワークの実践、そして社会に現場の声を届けるソーシャルアクションに力を入れていきたいと考えています。

「夜の世界と社会に橋を架ける」ためにも、一人でも多くの方に、支援者・応援者として、風テラスの活動に参加して頂きたい、と考えております。

この活動報告書を読んで、夜の世界の現状を知り、
この世界の課題解決に関心を持った方は、
ぜひ、私たちの仲間に加わって頂けると嬉しいです。
あなたのご参加、お待ちしております！



風テラス理事長 坂爪真吾

2022年度 風テラス事業の概要

SNS相談・無料相談会 2417名

2020年のコロナ禍より開設したSNS相談窓口には、年間2000名以上の相談が寄せられ、22年度はのべ2417名の相談がありました。いくつもの課題が絡んだ相談や法的な解決を求める相談に対しては、弁護士とソーシャルワーカーの相談員ペアでの相談体制を基本にしています。2015年より続くこの無料相談会は、昨年度のべ310名が利用しています。「法と福祉の協働」によって、「当事者に寄りそうこと」「問題解決に導くこと」、この二つのアプローチを意識した相談支援を続けています。2022年2月からは対面相談会（都内・月4～6枠）も開催しています。



食料支援 282世帯

性風俗で働く生活困窮女性の世帯に対して、2020年から食料支援を行っています。2022年度は、北海道から九州まで毎月20～25世帯に食品の発送を行いました。

SNSからの申し込みや、生活困窮の相談を通して、食料支援を受け付けています。心身を整え、社会資源につながるまでの緊急的な支援と位置付けています。相談やヒアリングを通して、当事者の困りごとを整理し、よりよい伴走ができるよう試行錯誤しています。

自助グループづくり 2022年7月～

性風俗の業界で働く女性の多くは、トラブル防止などの理由で、店舗内で女性同士、スタッフとの私的交流が禁止されている環境にあります。SNSには誹謗中傷の書き込みや、嫌がらせが多発していて、仕事柄、家族や友人に身の上を話す機会も減ってしまうため、とても孤立しやすい環境にあります。

2022年夏、気持ちや悩みを安心して語り合える場としてオンラインの自助グループ「女の子たちの60分フリー」を立ち上げました。風テラスメンバーがファシリテーターとして安心安全な場を運営しています。



リスクを減らす情報発信

性風俗の業界には、店舗や客とのトラブル、サービスの強要、誹謗中傷などたくさんの危険が存在します。

それでも、生活のためにこの仕事を選ばざるをえない人々に対して、トラブルへの対処法、犯罪や被害に巻き込まれない方法など、多様な視点から情報発信を続けています。

相談現場や最新の社会情勢から得た知見をわかりやすい文章やイラストにまとめることと、より多くの人に情報を届けられるSNSで発信することを心がけています。



風テラス相談窓口 @futures

パネルについて、お店が撮影した写真であっても、退店後に女の子に無断でネット上で公開し続けるのは、NGです。(肖像権侵害になる可能性があります)

「お店の費用で撮影した写真なのだから、どう使ってもお店の自由」とはならないので、注意しましょう。

#肖像権 #著作権

Q: 女の子のパネル・プロフ写真は、誰のもの? 風テラス

写真を撮影した人	著作権	肖像権
女の子	○	○
お店	○	○

○お店が撮影した写真であっても、退店後に女の子に無断でサイト・SNS上で公開し続けることは、肖像権の侵害になる可能性があります



弁護士・SW・インターンの学びの場

イベントや書籍、メディア掲載などをきっかけに、多くの弁護士、ソーシャルワーカー、学生、社会人が風テラスの活動に参加しています。

風テラスの相談現場で社会課題に向き合う中で、それぞれのスキルを活かし、実践を積んでいます。性風俗の世界で孤立しがちな人々に対して、より多くの関心と支援が広がり、他では得難い人材を輩出する力となっています。

イベント・研修

社会に向けて性風俗の世界に支援が必要な人々が存在することを伝えるため、研修やイベントを年間通じて多数開催しています。

風俗福祉基礎研修、夜職サミット、SNS相談研修などのイベントや研修を通して、研究者や学生、福祉関係者、一般の方々が一緒になって性風俗の世界について考え、意見交換する場になっています。

にんしんSOSやホームレス支援など、他団体との連携を深めるきっかけとしても研修を活用しています。

夜の世界と福祉をつなぐ

風俗福祉基礎研修

性風俗の世界で働く女性の背景にある社会課題と福祉とのつながり、支援の方法を学びます。

Night work Summit since 2012

夜職サミット

2022年5月13日(金) 20:00-21:30

コロナ禍で浮かび上がった性風俗の課題と構造、その歴史を探る

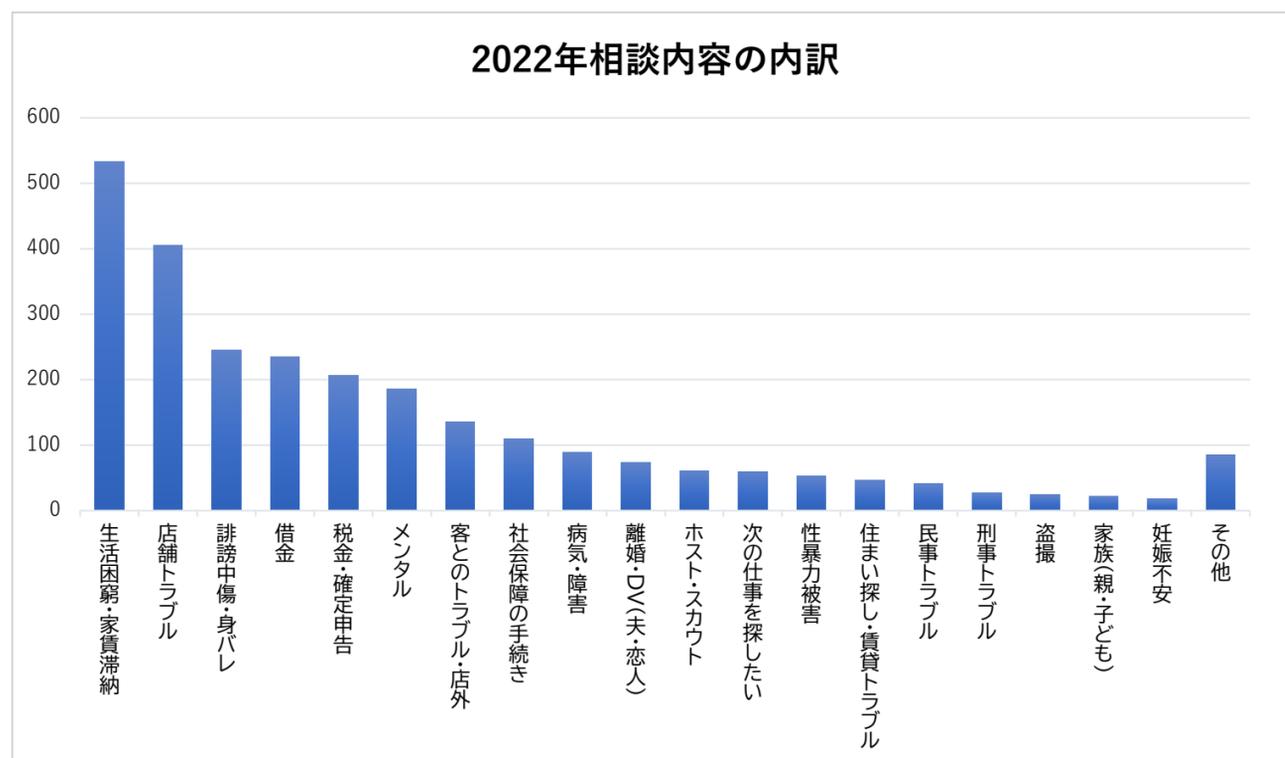
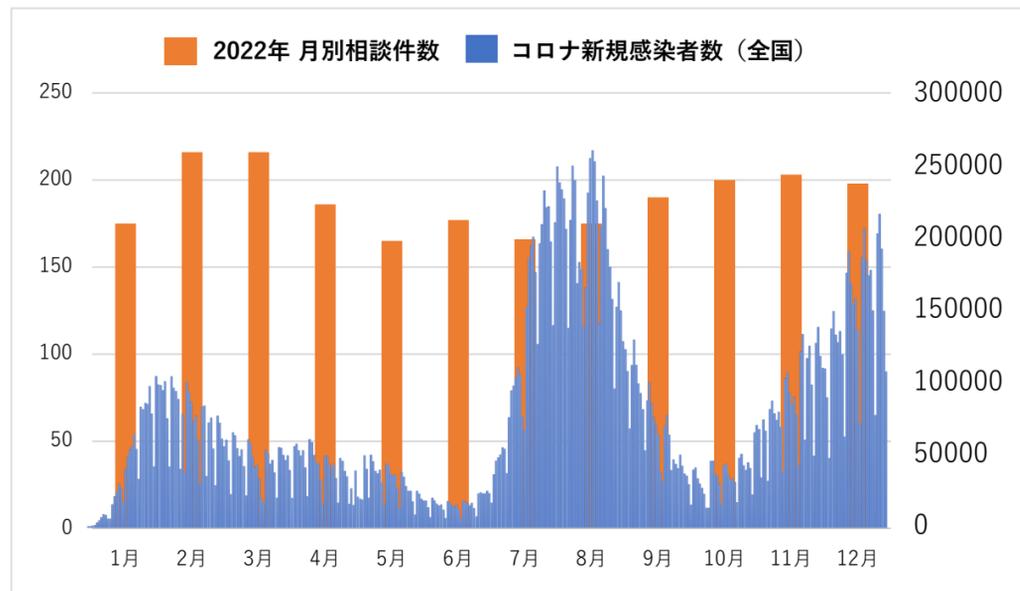
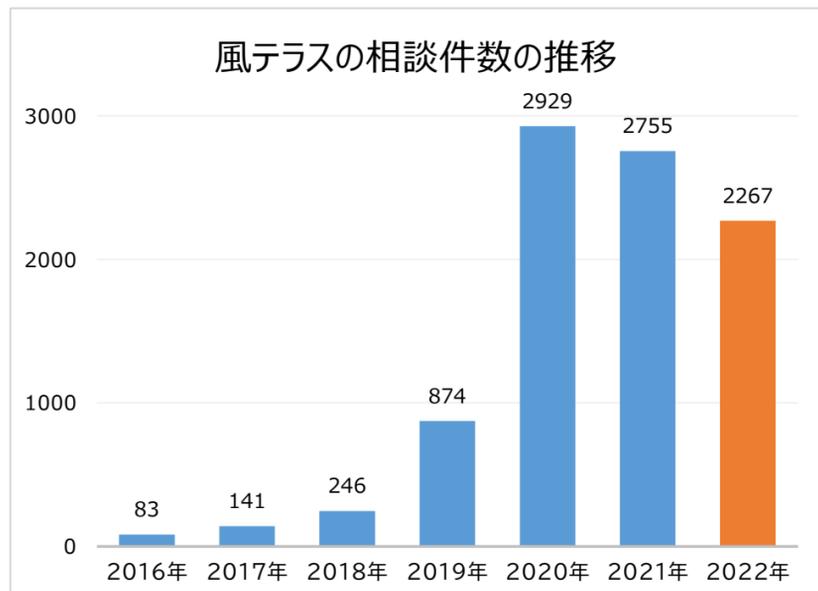
★ゲスト：八木澤高明さん
ノンフィクションライター、『コロナと風俗嬢』著者

コロナと風俗嬢
八木澤高明

PickUp!【2022年風テラス統計】

相談窓口には、のべ**2267名**の相談が寄せられました

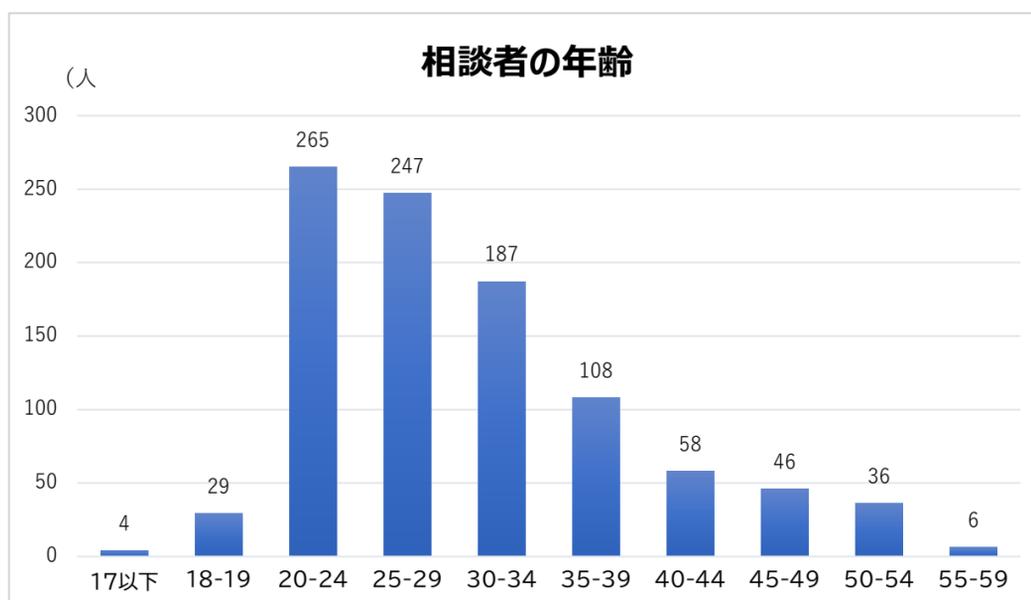
風テラスでは、2020年より相談の内容や職種、地域などの統計データを公表しています。夜の世界で起こっている課題を可視化することで、社会全体での理解を深めたいと考えています。



コロナ禍3年目となった2022年は、前年比-488人と減少しましたが、依然2000人台で推移し、コロナ禍の急性期以降も、風テラスが相談窓口として定着していることがうかがい知れました。コロナ感染者数の流行状況と相談者数が連動しないことなどから、客足が遠のくことによる一時的な収入源だけでなく、慢性的な課題や困窮を抱えた当事者が多く存在していると推測されます。

もっとも寄せられた相談は昨年と同様に「生活困窮・家賃滞納」でした。生活困窮に加え、「借金」や「住まい探し」など困難が重なることも多く、「裁判所から退去通告書が届いた」「管理会社に別のカギをかけられてしまった」「寮を追い出された」など、住まいを追われるような緊急性の高い相談も相次ぎました。

相談をきっかけに、収入の不安定さ以外にも、支払いの優先順位がわからない、生活の見通しが立たない、など、次々と課題が明らかになることも少なくありませんでした。また孤独感や焦燥感を吐露するメンタルの相談も増え、課題解決に向けたアクションを提案する以前に、本人の心身の健康を回復する見守りが必要な局面も増えました。



※同一の相談者が複数のSNS相談窓口を利用していたり、継続して複数の課題を相談していたりするケースがあるため、すべての数値は「のべ数」としています。

PickUp!【女の子たちの60分フリー】

2022年夏、風テラス発の自助グループ活動「女の子たちの60分フリー」が始まりました。
自助グループというと、同じ場所で車座になって、1人1人が自分の経験を語るというイメージがありますが、コロナ禍であり、外出が難しくても参加できることを念頭に、オンライン開催(Xのスペース機能)を採用しています。



「夜の世界で働く女の子たちの横のつながりを作りたい」

「つながってこの困難を乗り越えよう」

そんな思いから、この60分フリーは始まりました。

オンライン会議システム・Zoomでの開催から始まり、LINEのグループ通話、Xのスペースと実施形態を変化させていくなかで、多くの方に参加していただけたこと、心から感謝しています。

昨今はSNSが発達し、夜職同士でもつながることは容易になったと思います。

ですがSNSのつながりだからこそ、弱い自分・キラキラしてない自分は見せられないのではないのでしょうか。

いわゆる”普通”が苦手だからこそ、風の世界で生きている・風の世界でしか生きられない方もいると思います。
不安や不満に寄り添って共感し合って『しんどい世界でみんなよく頑張っているよね』と思い合えたら、明日を生きる力が湧いてくるかもしれない。

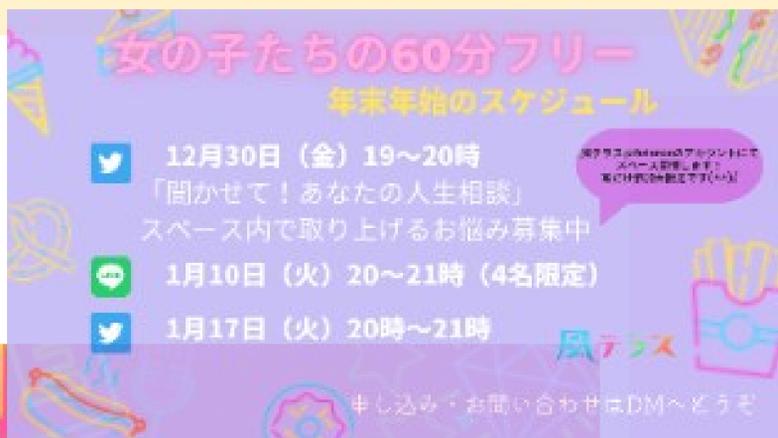
そんなメッセージをこれからも伝えていきたいと思っています。

ファシリテーター つかさ

2022年 7月～2023年 1月

Zoom形式 計2回 のべ2人

LINE形式 計5回 のべ13人



2022年12月～2023年3月

X (旧Twitter) スペース開催

12月

「風俗いつ卒業する？」(視聴者・約70人)

「聞かせて!あなたの人生相談」(約25人)

1月

「掲示板やツイッターでの誹謗中傷、どうしてる？」

(約55人)

2月

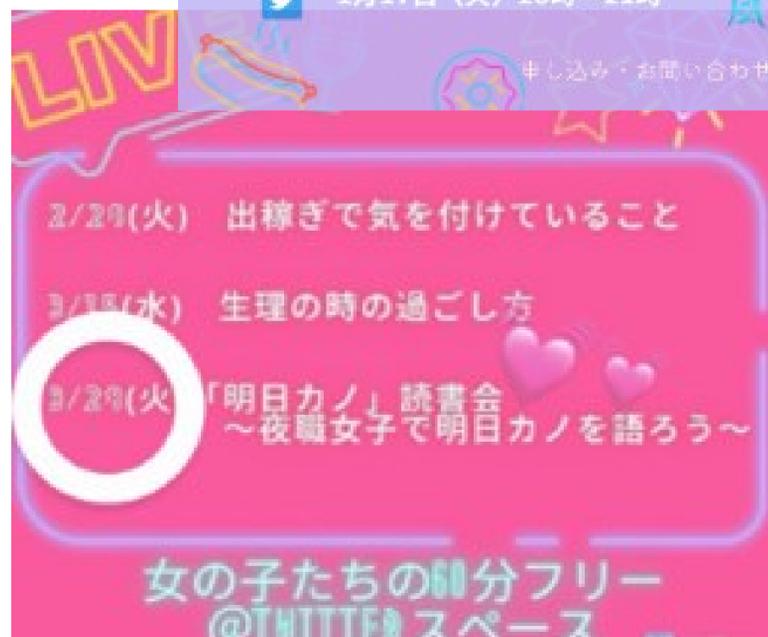
「身バレで気を付けていること」(約35人)

「出稼ぎについて」(35人)

3月

「生理の時の過ごし方」

「明日カノ読書会」※マンガ「明日、私は誰かのカノジョ」



PickUp!

「女の子たちの60分フリー」

を支えるメンバーの声を紹介します

はるちゃん

2022年12月から始まり、今は定番になっているX(旧Twitter)のスペース機能を使ったトークは、風テラスのメンバーが自由におしゃべりする中に自由に参加できるスタイルなので、いわゆる「自助グループ」の形式とは違うかもしれませんが、スタンプでリアクションするだけOK・聞くだけOK・途中の入退室OKという気軽さが強みになっていると思います。

私自身も、「今日うまく話せてよかったなあ」「女の子っていいな」「女同士でよかったな」と思うことが増え、だんだんと自分の拠りどころにもなっていると感じます。スペースの中では、参加者同士でも会話ができるので、双方向の会話が生まれた時は、こちらまでうれしくなりました！

キャストさんは日ごろ、店長やスタッフなど男性中心の環境の中で、「私の気持ちをわかってもらえない」「理詰めで説得されてばかり」とモヤモヤすることも多いと思います。そういう中であって、上下の関係なく、社交辞令でもなく、ダラダラしゃべって話を聞いてスッキリした、という時間はすごく大事ですよ。

「つながり」よりもっと緩くてもよいので、これからも楽しく続けていきたいです。



▲女の子たちの60分フリーアカウントでは、メンバーが日々の生活で見たもの・感じたことなどを投稿しています。

ちかさん

依存症治療施設に勤務していたので、依存症の方々には「孤立」「孤独」によって、人とのつながりがなくなっている印象がありました。気が付いたら「依存」は重度のものになっていて、自分一人の力では回復できないところまで来てしまう。

そういう人を見てきたからこそ、私たちの声を聴いているだけでつながれたり、情報を得たり、居場所のひとつに感じてもらえたらいいなと思って活動に取り組んでいます。

毎回、自分がおしゃべりする時は緊張しますが、リスナーさんのリアクションやコメント、お話をしてくれる中で緊張がほぐれるんですね。

今は「スペース」を活用していますが、つながりやすい媒体があれば、どんどん変わっていくことも重要だと感じています。



女の子たちの60分フリー

supported by 風テラス

PickUp! 食料支援拡大の1年

のべ282世帯 2021年初春、「食べ物がない」「お金もない」という方に食品を購入し、発送したことをきっかけに食料支援が始まりました。フードバンクや寄付によって多くの食品を確保できるようになり、2022年度は全国の世帯を対象に、のべ282世帯に食品を発送しました。

また2022年度末には、認定NPOキッズドアさんの助成事業を活用し、ひとり親世帯約40世帯に食品を届けることができました。

「相談」はハードルが高いと感じる人でも、食料支援を続ける中で信頼関係を築き、相談につながる好循環も生まれています。



▲都内・タサキ薬局さんから栄養補給系アイテムのご寄付



▲▼インターン・プロボノの手書きメッセージを同封



Amazon欲しいもののリストを公開！ たくさんのご支援が届きました

お困りの方々に必要な食品を届けるための新しい仕組みとして、Amazon欲しいもののリストを作成しました。生活に困っている方々が必要とするもの・届けたいものを厳選してリスト化し、優先度や必要量を記載しています。このリストの中から支援したい物品をAmazon内で購入していただくと、風テラスの事務局に食品が届き、困っている世帯に配布することができます。

常温保存でレンジ調理可能なパックごはんや野菜ジュースなど、すぐ食べられるアイテムは大変喜ばれています。



PickUp! 食料支援 「ひとり親」が顕在化

春休みのひとり親家庭に750食分を緊急支援しました

2023年3月、認定NPOキッズドアさんの「ごはん応援プロジェクト」の採択事業として、風テラスに相談している「ひとり親」家庭向けに食料支援の告知をしました。全国30世帯へは個別配送を行い、新潟市内の夜職事業所の託児スペースではフードパントリーを実施しました。

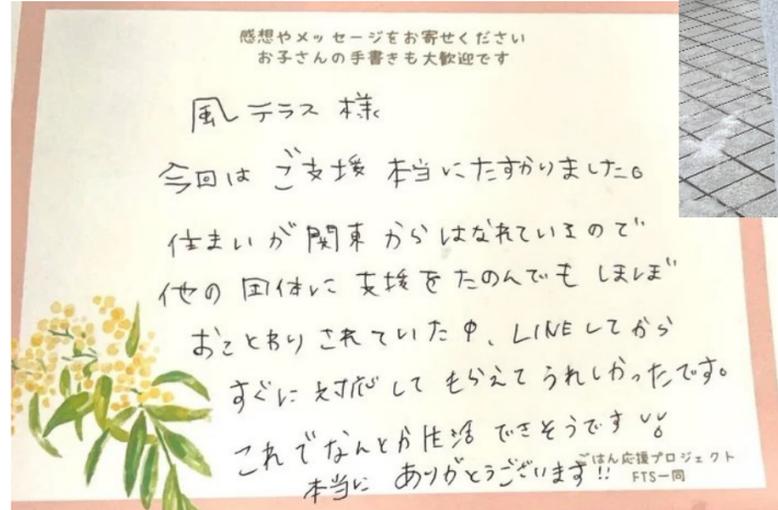
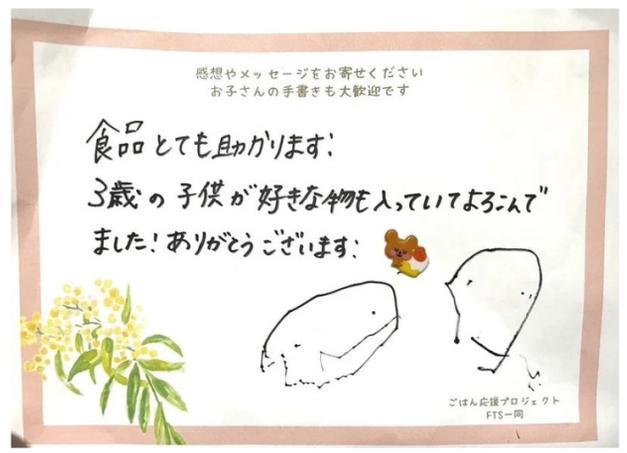
認定特定非営利活動法人キッズドア ごはん応援プロジェクト

ひとり親家庭のキャストさんに無料で食品をお送りいたします。

- お子さんと同居しておられるひとり親家庭の方限定です。
- 先着10名様になります。(定員に達し次第、締め切り)
- 食品の発送は3月上旬～中旬頃を予定しております。



今回の食料支援でつながったひとり親家庭のシングルマザーの女性たちは、0歳～6歳の未就学児を育てながら風俗で働いているケースが多く、児童相談所が関わっているケースもありました。世間や私たち支援者の想像する以上に過酷な環境で子育てをしている女性たちの存在が改めて浮き彫りになりました。今回の事業で得られたつながりを維持・発展させていけるよう、活動に力を入れていきたいと思えます。(理事長・坂爪)



今回の募集で、これまで店舗トラブルや金銭トラブルなどの相談でつながっていた方々が、実は「ひとり親」だったということが分かり、新たな背景を知る機会にもなりました。匿名性の高い世界での活動ではありますが、「食」やお子さんを通して、一歩も二歩も寄り添うことができたと感じました。(食料支援担当・なみ)

4月 ……LINEチャットボットの運用開始

夜職女子会「みんなで語る性感染症の予防と対策」(オンライン)

風テラス、NPO法人化(4月18日)

夜職サミット「日本水商売協会～夜の街で生きる私たちが本を出す理由～」(オンライン)



LINEチャットボット

夜職女性が抱える悩みなどを選択していくと、対処法やマンガでの解説などを提案するボット機能に特化したアカウントが完成。プロボノ・SVP東京と風テラスの協働で約120パターンのシナリオを作成・実装しました。1年間で773人(2022年4月～2023年3月末)が友だち登録しました。365日24時間、必要な時に適切な情報にアクセスできる仕組みの一つとなっています。

5月 ……ゴールデンウィーク特別相談会実施(計3日間)

共同通信 NPO法人化の記事を配信(12紙)

夜職サミット「コロナ禍で浮かび上がった性風俗の課題と構造、その歴史を探る」(オンライン)

「夜の世界で孤立している女性たちに必要な支援と食料を届けたい」プロジェクト

READYFORのマンスリーサポーター(継続寄付・ふ～サポ)メンバー100名に到達

6月 ……無料のピル処方・婦人科受診の連携(～2023年3月末で終了)

夜職サミット「よくぼうのかたち・出版記念イベント」(オンライン)

共同通信 理事長の記事配信(共同通信社・5紙)

無料のピル処方・婦人科受診 連携

東京都のレディースクリニックと連携し、金銭面や家族との兼ね合いなどから、医療アクセスが難しい人を対象に、無料で低用量ピルを処方したり、無料で診察ができる取り組みを行いました。保険証がない、知人宅に身を寄せている、など様々な理由で、体調のケアが十分でない女性に対して、クリニックの受診につなげることができました。

「ピルを飲みたいけれど、お金がない・・・」

「婦人科を受診したいけれど、生活が苦しくて、お金を払う余裕がない・・・」

というキャストさんに、千代田区のレディースクリニック(JR東京駅から徒歩5分)にて、**無料での受診+ピルの処方**を行います。

ご希望の方は、風テラスの
ツイッターDM (@futerace)
LINE公式 (@futerace) まで
ご連絡ください。



LINE公式
こちら



7月 ……オンライン自助グループ「女の子たちの60分フリー」の開始

ワンショット法律講座(イラスト解説)の投稿を開始

Q: 女の子のパネル・プロフ写真は、誰のもの? 風テラス

写真を撮影した人	著作権	肖像権
女の子	女の子	女の子
お店	お店	女の子

○お店が撮影した写真であっても、退店後に女の子に無断でサイト・SNS上で公開し続けることは、**肖像権の侵害**になる可能性あり

Q: 家賃を滞納したら、すぐ部屋を追い出されてしまう? 風テラス

3ヶ月～半年 → 2～3ヶ月 → 判決後1～3ヶ月

家賃滞納 → 明渡し訴訟 → 強制執行

○大家さんが住んでいる人を合法的に部屋から追い出すためには、家賃の滞納が始まってから、**半年程度～1年以上**かかる。

Q: お客さんから受け取ったお金、返済しなきゃいけないの? 風テラス

お金を・・・	返済義務	#「借りた」の基準
もらった(贈与)	なし	○返済を合意したか ○借入金があるか ○返済期限を定めたか ○SNSの履歴などから「貸した」「借りた」という証拠があるか
借りた(借金)	あり	

○お客さんから「返さなかったら詐欺で訴えるぞ!」と言われても、もらったお金を返さなかったからといって、詐欺罪に問われることはない。

ワンショット法律講座 学生インターンが、風テラスへ寄せられる相談とその対処法を解説したイラストを作成しました。弁護士の監修を受けながら、「どうやったら分かりやすく適切な情報を届けられるか」を考える取り組みにもなっています。

PickUp! 2022年度 活動ダイジェスト・講演・メディア出演

- 8月 ……自治問題研究所「住民と自治」に寄稿(坂爪)
夜職サミット「マッチングと夜の世界の未来」(オンライン)
- 9月 ……にいがたSDGsフードバンクシンポジウム登壇(坂爪)
- 10月 ……新潟県内の夜職女性世帯を対象とした食料支援事業「にいがた夜食便」(~翌年3月末まで)
風テラスの活動概要、英語版ページを公開

SVP東京の協働でEnglishページが完成!

ソーシャルベンチャーパートナーズ(SVP)東京メンバーの協力を得て、英語版の風テラス紹介ページを作成しました。日本独自の性風俗文化や構造、そこで働く人々が置かれている環境について海外にも発信できるツールとして役立てていきます。



- 11月 ……弁護士監修の業務委託契約書テンプレートを公開
夜職サミット「平成風俗30年史から考える令和風俗の未来」(都内・池袋)
- 12月 ……女の子たちの60分フリー・Twitterスペースで開催、年末年始特別相談会(計4日間)
ファイザープログラム助成に採択 記事掲載(新潟日報社)

2023年

- 1月 ……寄付者との交流イベント・ふ〜サポカフェ@東京 (2日間)
NHKニュース ホストの売掛トラブルと売春あっせん事件で理事長コメント



ふ〜サポ カフェ @東京

寄付者の方々と初の交流!

毎月・その都度、寄付を続けてくださる寄付者の方と都内でお話を聞くイベントを開催しました。みなさん、それぞれの経験や思いから、風テラスを応援してくださっていることを知ることができました。少人数・個別でゆっくりお話を聞くスタイルも取り入れながら、今後も多くの方との交流の場を増やしていきます。

- 2月 ……新潟県弁護士会人権賞 受賞
- 3月 ……ひとり親世帯に向けて食品を届ける「ごはん応援プロジェクト」に採択(30世帯支援)

YouTube動画の制作・配信スタート

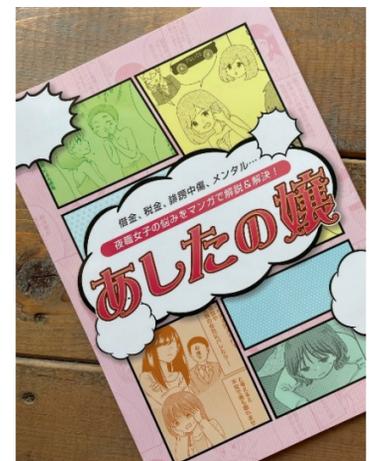
TBSニュース ホスト刺傷の裁判・売掛トラブルにコメント

毎日新聞(大阪)「乳児遺体遺棄事件 ひとりで悩まないで」団体紹介

朝日新聞 「ホス狂招く、カケのわな」でコメント

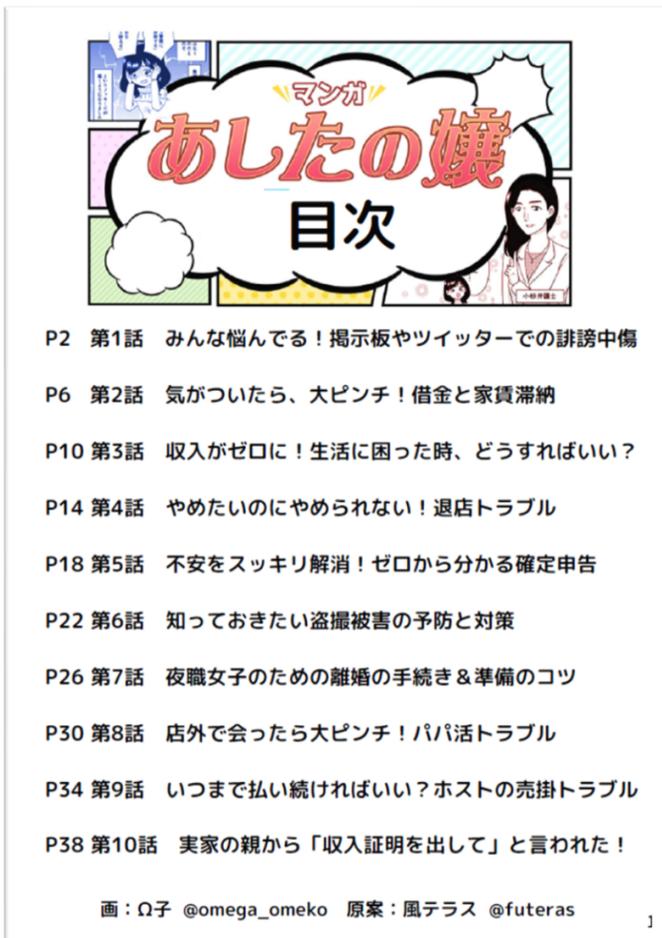
弁護士ドットコムニュース ホストの売掛問題で解説記事

啓発マンガ「あしたの嬢」新冊子で増刷



マンガ「あしたの嬢」、チラシを無料発送します

「あしたの嬢」は、夜の世界で働く女性が仕事やプライベートでぶつかりがちな問題の解決方法について、マンガで分かりやすく解説した啓発マンガです。1～18話分までを収録した冊子が完成しました。行政や民間の支援窓口や医療機関、法律事務所などからのご希望にも対応しています。ご希望の方は、メール(info@futeras.org)にて、ご連絡下さい。



インターン・社会人プロボノを募集しています

風テラスの活動、司法と福祉の連携、夜の世界の課題解決に関心のある方を歓迎しています。

広報・ファンドレイジングなどでソーシャルアクションを志す方
組織運営など実務スキルを提供できる方
弁護士志望者(大学生、法科大学院生など)
ソーシャルワーカー志望者(大学生、院生など)
大学生・院生(卒論・修論・博論等の執筆を考えている方)
専門職(社会福祉士・精神保健福祉士・保健師など)



業務は原則として全てリモートワークになるため、全国からご応募可能です。
活動時間 週1回から可能。日数・時間帯は応相談。活動期間は、最低3か月～
募集情報は風テラスHP採用ページに掲載します。ご関心のある方はぜひご検討ください！

コロナ禍の夜、孤立する女性達に
風テラス 支援を届けたい。



ご支援をお願いします

私たちは相談会で「誰にも言えなかった。はじめて自分のことを話した」と泣き崩れる女性をたくさん見てきました。

「こんなにいっぱい食べ物が届いて涙が出ました」と連絡してくれる人がいました。

情報があふれ、モノがあふれる時代の中で、孤独やトラブル、貧しさに押しつぶされまいと必死の思いで駆け込んでくる方々があります。

「今ここにあなたがいたら、ハグしてあげたいよ」。オンライン通話の最後に語りかける相談員がいました。ひとりひとりにもっと寄り添ってあげたい。束の間でも食べ物があることで気持ちを休めてほしい。相談が増えれば増えるほど、支援期間が長くなればなるほど、やりたいことが増え、それには費用がかかります。

今日も皆様のご支援が、私たちの活動を支えています。

継続寄付

毎月の寄付で応援してくださるマンスリーサポーター「ふ～サポ」を募集しています。月額500円からご寄付いただけます。READYFORにて受付中です



個別寄付

単発のご寄付も歓迎です。500円からご寄付いただけます。クレジットカード決済・銀行振込可 congrantにて受付中です



2022年 ご支援・ご協力をいただきました

企業・団体からの物資支援 新潟県フードバンク連絡協議会・フードバンクにいがた・タサキ薬局

助成金・寄付金 新しい贈与論 ファイザープログラム助成

プロボノ NPO法人ソーシャルベンチャーパートナーズ東京(SVP東京)

個人のご寄付・物資支援については氏名の公表を控えてさせていただきますが、温かいお言葉やご支援、食品のご寄付などありがとうございました。

特定非営利活動法人 風テラス



〒950-2072

新潟県新潟市西区松美台8-69 2F

2015年10月 東京都内にて相談会を開始(風テラス事業)

2022年4月18日 NPO法人化